

# 衆議院環境委員会ニュース

平成 30.5.18 第 196 回国会第 9 号

5 月 18 日（金）、第 9 回の委員会が開かれました。

## 1 気候変動適応法案（内閣提出第 27 号）

- ・中川環境大臣、とかしき環境副大臣、笹川環境大臣政務官、更田原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・山崎誠君外 1 名（立憲、共産）提出の修正案について、提出者山崎誠君（立憲）から趣旨説明を聴取しました。
- ・修正案について採決を行った結果、賛成少数をもって否決されました。  
（賛成一立憲、共産、自由 反対一自民、国民、公明、細野豪志君（無））
- ・原案について採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成一自民、立憲、国民、公明、共産、自由、細野豪志君（無））
- ・関芳弘君外 5 名（自民、立憲、国民、公明、共産、自由）から提出された附帯決議案について、堀越啓仁君（立憲）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。  
（賛成一自民、立憲、国民、公明、共産、自由、細野豪志君（無））

（質疑者及び主な質疑内容）

### 木村弥生君（自民）

- ・気候変動と安全保障に関する世界の取組について、外務省に伺いたい。また、今後、安全保障の観点から防衛省との連携強化を進めていく必要があると考えるが、環境省の見解を伺いたい。
- ・我が国の温室効果ガスを大幅に削減し、さらに世界の脱炭素化をけん引し、地球温暖化を食い止めるための長期的戦略を早期に策定する必要があると考えるが、中川環境大臣の見解を伺いたい。

### 堀越啓仁君（立憲）

- ・5 月 15 日の環境委員会における小西参考人の指摘を踏まえた適応に関する途上国への支援の在り方について、中川環境大臣の見解を伺いたい。
- ・我が国におけるグリーンインフラの取組の現状について、国土交通省に伺いたい。併せて、グリーンインフラの適応策における位置づけについても伺いたい。

### 西岡秀子君（国民）

- ・気候変動適応策の国際展開をどのように進めていくのか、笹川環境大臣政務官に伺いたい。併せて、途上国における人材育成の取組状況と今後の方針についても伺いたい。
- ・気候変動適応ビジネスの展開に向けた今後の取組方針について、とかしき環境副大臣に伺いたい。

### 江田康幸君（公明）

- ・気候変動影響評価の結果の活用方針及び評価結果を踏まえて、各省が適応に重点的に取り組んでいくためにどのように働きかけていく考えか、中川環境大臣に伺いたい。
- ・気候変動適応計画の策定・見直しに際し、多様な関係者の意見をどのように聴取していく考えか、とかしき環境副大臣に伺いたい。

### 田村貴昭君（共産）

- ・適応計画の策定・実施のための地方自治体の人材不足等の声がある中で、今後、地方自治体にどのような支援を行っていく考えか、中川環境大臣に伺いたい。
- ・地域気候変動適応計画は複数の市町村で共同して策定できるのか、環境省に伺いたい。

### 玉城デニー君（自由）

- ・気候変動は不確実性を伴う長期の課題であるため、最新の科学的知見による継続的な状況の把握と進捗管理が必要とされているが、そのための評価手法の開発にはどのようなものが考えられるか、環境省に伺いたい。
- ・環境省が現在進めている国際協力のための体制と本法の整備後に予定される取組の推進について伺いたい。